## 指定管理業務評価表

施設名	小牧中部公民館		
対象年度	平成28年度	評価担当部	教育委員会事務局
指定管理者名	小牧市施設活用協会		
指定期間	平成26年4月1日 ~ 平成30年3月31日		30年3月31日
職員体制	常勤職員:7人	非常勤職員:O	人 合計:7人

## 1. 利用実績

## (1) 利用者数

		小	牧 中 部 公 民 館	
		中部公民館	プラネタリウム	合 計
4 日	利用件数	166	**	166
4月 "	利用人数	2, 913	1, 240	4, 153
r 🛭	利用件数	169	**	169
5月 -	利用人数	3, 082	1, 598	4, 680
c =	利用件数	198	**	198
6月 -	利用人数	3, 536	3, 924	7, 460
7 0	利用件数	214	**	214
7月 -	利用人数	3, 615	3, 690	7, 305
0	利用件数	188	**	188
8月	利用人数	3, 059	5, 111	8, 170
0 [	利用件数	180	**	180
9月 -	利用人数	2, 736	1, 959	4, 695
10 [	利用件数	213	**	213
10月	利用人数	2, 790	2, 672	5, 462
11 🗆	利用件数	209	**	209
11月	利用人数	2, 926	944	3, 870
10 [	利用件数	166	**	166
12月	利用人数	2, 064	1, 125	3, 189
, II	利用件数	189	**	189
1月 "	利用人数	2, 780	1, 027	3, 807
0 🗆	利用件数	178	**	178
2月 -	利用人数	2, 536	1, 374	3, 910
0	利用件数	利用件数 191	**	191
3月	利用人数	2, 940	1, 458	4, 398
A =1	利用件数	2, 261	**	2, 261
合計	利用人数	34, 977	26, 122	61, 099
公伝書	利用件数	2, 336	**	2, 336
前年計	利用人数	40, 265	26, 154	66, 419
<b>公</b> 左口.	利用件数	-75	**	-75
前年比	利用人数	-5, 288	-32	-5,320

#### (2) 增減要因

・中 部 公 民 館: 利用団体が、メンバーの高齢化や人数減少によって解散したこと や、他施設に利用場所を移したこと等により、利用が減少した。

・プラネタリウム: 人気のある番組選定と市内外の施設へチラシ送付等のPR 活動を 実施したことにより、過去最高の入館者数を記録した平成27年度 とほぼ変わらず、高い水準の利用者数を維持している。

# 2. 利用者アンケートの結果 中部公民館

実施期間	平成 28 年 1 2月 10 日~ 1 2月 25 日 回答数 32 名			
利用者の	職員の対応や利用施設や設備、清潔度、案内表示のわかりやすさ、利用			
主な意見	見 予約や受付方法について、90%以上の利用者が満足(やや満足)と回答			
	している。利用時間区分についても、96%以上の利用者が利用しやすい			
	(問題ない)と回答している。			
	施設の管理運営に関して「利用料が高い」「営利目的以外の場合、使用			
	料を減額してほしい」「利用が多く、会場取りが難しくなった」という意			
	見・要望があった。また、接遇に関しては「職員によって、態度や融通の			
	ある対応に大きな差がある」との声があった。			
具体的な	利用料や利用予約に関してはご理解いただくとともに、サービスの向上			
対応状況	に努めた。窓口については丁寧な対応ができるよう指導、教育を行ってい			

#### プラネタリウム

実施期間	平成 28 年 1 2月 10 日~ 1 2月 25 日 回答数 60 名		
利用者の	職員の対応、利用施設や設備、清潔度、案内表示のわかりやすさについ	١	
主な意見	ては、96%以上の利用者が満足(やや満足)と回答している。		
	「このような良質なプレネタリウムをまた観たい」「金額が安いので、		
	子ども連れには来やすい」など好評であった。「きれいだが、古いのでそ	2	
	ろそろ建て替えてほしい」という要望もあった。		
具体的な	今後の行事を企画する際の参考にしていく。		
対応状況			

3. 収支の実績 (単位:千円)

		27年度	28年度	29年度	備考
		(前年決算額)	(現年決算額)	(翌年予算額)	(主な内訳、増減要因)
収	指定管理料	81,713	78,017	152,107	
入	合計	81,713	78,017	152,107	
支	人件費	26,569	27,273	28,525	給料、賃金等
出	需要費	17,680	14,610	16,132	光熱水費、修繕料等
	役務費	593	534	920	通信運搬費・手数料等
	委託料	21,730	21,612	22,153	清掃業務等委託費
	使用料及び賃借料	1,333	1,327	1,410	下水道使用料等
	原材料費	87	46	100	
	負担金及び	15	15	15	日本プラネタリウム
	補助金				協議会年会費等
	報償費	143	128	150	プラネタリウム催事謝礼
	事務局費按分	13,563	12,472	82,702	
	合計	81,713	78,017	152,107	

### 4. 評価

項目	市の評価
運営業務	・管理業務仕様書に従って、適正に処理されている。
	・トイレ洋式化や非常用電源装置バッテリー取替等必要な修繕を実施
維持管理業務	し、施設・設備の点検、保守は確実に行われている。
	・プラネタリウムの機器の管理は適正に行われている。
	・プラネタリウム事業として、市内外の施設へチラシ送付等PR活動
   白主事業	を実施したことにより、児童デイサービス団体の利用が多数あった。
	・今後も幅広い利用者が楽しめるよう、良質な番組を提供するととも
	に、引続き市内外へPRを行うこと。
	・職員の対応や利用施設や設備、清潔度、案内表示のわかりやすさ、
   サービスの質	利用予約や受付方法について、高い満足度を得ている。今後も引き
	続き利用者が快適に施設利用できるよう考慮して、サービスの質の
	向上に努めること。
   収支状況	・最小限の経費の中で効率的に経費が使用されており、概ね計画通り
及び	に良好な執行がされていることは適正な経費執行として評価でき
という という という という という という という という という という	る。今後も利用拡大に向けた取り組みを行うとともに積極的な経費
11.10.10.10.10.10.10.10.10.10.10.10.10.1	削減に努めること。
その他	・引き続き、消防・防災訓練を実施し、非常時、緊急時の適切な対応
(緊急時の対	の強化を図ること。
応等)	